

口之津小学校 学校だより



希望の丘から

希望の丘で本物の口之津っ子を育てます。

令和8年1月13日

7年度 第11号

校長 本村 英治

学校だより「希望の丘から」タイトルは、校歌の歌詞「希望の丘の学舎は」から採用しました。口之津っ子の成長をお伝えしていきます。

もっとつよいこころで！チャレンジ

第3学期始業式

新しい年を迎えました。保護者・地域の皆様、本年もよろしくお願ひします。

1月8日（木）第3学期の始業式を行いました。当日は、病気での欠席が数人あったものの、子どもたちは元気に登校し、始業式に参加しました。冬季休業中の子どもたちだけがや病気の報告はなく、ご家庭・地域で安全に冬休みを過ごさせることができました。見守り等、ありがとうございました。

始業式では、私から「**3学期は期間が短い。何となく過ごしてしまうと、あっという間に過ぎていく。大切な期間だからこそ、目標をもってしっかりがんばってほしい。**」と伝えました。特に6年生にとっては、貴重な日々になると思います。

次に、3学期に特にがんばることを以下の3点で伝えました。このことは、2学期の反省や評価結果を踏まえ、焦点化したものです。

- ① 進んであいさつ・返事**
- ② 考え、表現**
- ③ 強い体と心**

①の「進んであいさつ・返事」は、気持ちのよいあいさつができるようになっていますが、特定の場面だけにとどまっている子どもたちもいることからの設定です。②の「考え、表現」は、授業において考えることを

ろそかにせず、考えた内容は表現（話し合う、発表する、まとめる等）までつなげることに努めることを継続するねらいからです。③の「強い体と心」は、難しいことや避けたくなる心に打ち勝つ姿勢と同時に、縄跳びなどの体づくりも進めてほしいという願いからです。

よくがんばった2学期の成果を確かなものとするために、また一日一日を充実したものにしてほしいという意味から、以下のような合言葉を示しました。

「もっと 強い心で！ チャレンジする口之津っ子」

口之津っ子のチャレンジは、保護者・地域の皆様の支えがあってこそです。「もっと」成長した子どもたちの姿になるよう、学年のゴールまでよろしくお願ひします。

ようこそ口之津小へ

3学期から、口之津っ子に新しい仲間2名が加わりました。（本紙は、インターネットでも公開しますので氏名は掲載しません。）2人は、最初はさすがに緊張気味でしたが、授業では発表もして、昼休みには新しくできた友達といっしょに遊んでいました。3年生もいろいろと教えようと張り切っています。2人の仲間入りは、口之津っ子にとってもよい刺激で、大歓迎です。



学校だより「希望の丘から」は、ホームページにも公開しています。

南島原市教育委員会のホームページ、または右のQRコードからどうぞ。



第2回学校運営協議会

報告が遅くなりましたが、昨年の11月28日（金）に、第2回学校運営協議会が開催されました。口之津小学校と口之津中学校は、本協議会を設置したコミュニティ・スクールで、学校と協議会で学校運営の役割を担っています。

第2回では、これまでの学校運営状況の報告をしました。委員の皆様からは、質問や気づきをいただきました。今後の学校運営に生かしていきます。

継続課題であった「口之津地区で育てたい子ども像」を実現する方策についても熟議をしたところです。「あいさつ、返事ができる口之津っ子」を優先課題としていて、地域総がかりで進める啓発のために統一デザインの「のぼり旗」を作成するという方向性が固まりました。さらにキャッチフレーズやイラストに子どもたちの意見や保護者の願いを入れたい等の意見が活発に出され、次回に発注まで進めるよう確認しました。このこと以外にも地域社会との交流の機会を充実しようといった提案も継続されていて、委員の皆様は、積極的な姿勢で臨んでくださっています。

学校運営協議会制度の趣旨である「地域と共にある学校づくり」及び「学校を核とした地域づくり」に結びつく活動の展開となっていることに感謝しています。



ふるさとCM完成！6年ふるさと学

6年生が制作していたふるさとCMが、とうとう完成しました。総合的な学習の時間で学んできたふるさと口之津のよさを、何らかの形で発信する学習で、昨年に引き続き「動画」という手段を選択し、ふるさとCMづくりを年間をとおして進めてきました。小田原孝幸さんに動画づくりの講師を務めていただきました。子どもたちのアイデアを生かした内容で計画し、撮影、編集までできるだけ自分たちの力で作成しようと取り組んできたものです。

完成した動画は、BGMや字幕を入れて30秒の作品となっています。1月9日（金）に小田原さんをお招きして試写会を行いました。小田原さんからは、「ふるさとへの思いとアイデア、手づくり感があふれていて、見る人が口之津を訪れたいと思わせる作品に仕上がってい

る。」との評価をいただきました。それを聞いた6年生は、満足感と達成感にあふれた表情でした。

この作品は、NCCのふるさとCM大賞に出品する予定です。6年生の「思い」が賞という形になることを期待しています。今後、多くの方に見ていただく機会を設定したいと思っています。どうぞお楽しみに。

